

## 2011 年度 第 1 回幹事会 議事録（公開用）

日時：2011 年 4 月 8 日（金）13:00～15:00

会場：大阪技術センター 7 階 700 号室

出席者：45 名（事務局で記載）

第 1 回幹事会を開催するに当たり、萩中支部長から、東日本大震災において亡くなられた方への哀悼の意、および被災者に対するお見舞いの言葉が述べられた。さらに、東日本大震災により亡くなられた方への黙祷を行った後、幹事会にて義援金を募りたい旨、提案があった。また、前支部長・荒川氏を中心に立案された今年度事業は予算的に多少なりとも縮小した形で実施することについて承認してほしい旨、萩中支部長から説明が行われた後、開会した。

### 1. 役員を追加承認および新幹事・参与の紹介

萩中支部長から、ホームページ&ニュース WG 責任者および副責任者の変更について経緯等を含めて説明があった。また、新常任幹事として末吉健志氏、新幹事として石濱 泰氏、塚原 聡氏、長谷川 健氏、細矢 憲氏の推薦があり、これを承認した。2011 年度（平成 23 年度）支部役員（案）に基づき、新参与として池田篤治氏と池田昌彦氏、新常任幹事として末吉氏、新幹事として小豆畑氏、石濱氏、民谷氏、塚原氏、床波氏、中井氏、長谷川氏、細矢氏について紹介があった。引き続き、出席していた新役員の自己紹介が行われた。

### 2. 議事録の承認について

萩中支部長から、2010 年度第 3 回幹事会議事録について、資料に基づき報告があり、これを満場一致で承認した。

### 3. 本部関係報告

#### 1) 本部理事会報告事項について

本部理事・尾崎氏に代わり庶務幹事・前田<sup>初男</sup>氏から、①小宮山印刷宮城工場（気仙沼）の被災に伴い、「ぶんせき」および「分析化学」の印刷が遅れていること、②第 60 年会の開催担当支部が、被災のため、関東支部から中部支部に変更され、会場が東京工業大学から名古屋大学に変更される模様であること、③管理費支出を除いた 2010 年度事業収入が黒字になったことについて報告があった。

#### 2) ICAS 2011 関係報告事項について

ICAS 2011 組織委員長・寺部氏から、① 4 月 2 日に開催された実行委員会で議論した結果、様々な考え方があっても十分に理解した上で、開催を決定したこと、②約 1200 件の発表申込がありプログラムも作成済であるが、日本への渡航禁止などの影響により海外からの参加者が減少する可能性があること、③今回の震災を受け、シンポジウム「放射能汚染に直面する分析科学」および公開講座「放

射能測定」を新規に企画したこと，④4月22日までに，参加申込をキャンセルした参加登録者には登録料を払い戻しをする予定であること，などの報告があった。

3) 「ぶんせき」編集委員会報告事項について

編集委員・森内氏から，資料 No. 1-1 に基づき，震災の影響により，①2011年度第1回編集委員会の開催が中止になったこと，②小宮山印刷工業による「ぶんせき」の印刷製本が滞っていること，などが報告された。

また，本部編集委員・吉田氏から，緊急特集「原発事故と分析化学」の企画について説明があり，脱稿まで非常にタイトなスケジュールであることを踏まえ，執筆候補者の推薦依頼があった。

4) 「Analytical Sciences」編集委員会報告事項について

編集委員・宗林氏から，震災の影響により3月に開催予定の新旧合同編集委員会が中止になった旨，報告があった。

5) 「分析化学」編集委員会報告事項について

編集委員・茶山氏に代わり庶務幹事・前田<sup>初男</sup>氏から，震災の影響により3月に開催予定の編集委員会が中止になった旨，報告があった。

4. 2010年度支部関係報告事項について

1) 2010年度事業報告について

庶務幹事・辻氏から，資料 No. 2-1 に基づき，2010年度事業が無事に執り行われた旨，報告があった。

2) 2010年度近畿支部会計決算について

会計幹事・岡本氏から，資料 No. 2-2 に基づき，2010年度の会計決算が報告された。

3) 2010年度近畿支部会計監査について

監事・紀本氏から，資料 No. 2-2 に基づき，荒川氏，中口氏，井上氏，紀本氏，尾崎氏の5名により，会計監査が3月10日（木）に実施された旨，報告があった。

5. 2011年度支部関係事業計画・予算立案について

(1) 2011年度支部事業計画について

1) 常任幹事会・幹事会の開催日時について

前田<sup>初男</sup>氏から，資料 No. 3-1 に基づき，常任幹事会および幹事会の開催日時または開催予定月の説明があった。

## 2) 第 58 回機器による分析化学講習会について

機器分析講習会委員長・前田<sup>耕治</sup>氏から、資料 No. 3-2 に基づき、①実習科目についてキャピラリー電気泳動をボルタンメトリーに変更したこと、②企業からの要望を受け、実習科目に共通講義として「実験データの解析」を追加したこと、③講師を担当いただく企業の方と支部役員の交流を図るため講習会初日に懇親会を開催すること、④ぶんせき 4 月号に会告および 5 月号に募集要項を掲載することについて説明があった。また、第 59 回機器による分析化学講習会は甲南大学で実施する旨、および来年度の講習会における実習科目については抜本的に検討する旨、報告があった。尚、実習科目の再検討については、10 月に開催予定の機器分析講習会委員会における反省会から取り組みたい旨、提案され、これを全員一致で承認した。

## 3) 支部講演会について

支部講演会 WG 責任者・鈴木氏から、資料 No. 3-3 において、今年度の退官予定者が垣内隆氏の 1 名であることから、垣内氏の講演を来年 4 月の 2012 年度第 1 回支部講演会に変更し、今年 12 月の 2011 年度第 2 回支部講演会については再検討する旨、説明があり、これを承認した。尚、来年 3 月の近畿分析技術研究懇話会第 15 回講演会は、支部講演会 WG の原案通り、「分離分析の最近の進歩(仮)」をテーマに今年度から幹事に着任した細矢憲氏と石濱泰氏を招いて実施することを承認した。

## 4) 基礎分析化学講習会について

基礎分析化学講習会等 WG 責任者・西氏から、資料 No. 3-4 に基づき、「機器による分析化学講習会」との差異を明確にすること、ならびに 6 月 7 日の第 1 回基礎分析化学講習会、10 月および 12 月に開催予定の第 2 回および第 3 回基礎分析化学講習会の準備状況について報告があった。

## 5) 提案公募型セミナーについて

提案公募型セミナー WG 委員・安川氏から、資料 No. 3-5 に基づき、2011 年度提案公募型セミナー支援事業案内(案)については近畿支部が提案公募型セミナーを主催または共催することが明白になるように公募要領を修正する予定である旨、および申込書(案)については参加費の有無および他機関からの援助の有無と援助額の記載欄を追加した原案通りとする旨、説明があり、これを全員一致で承認した。

## 6) ホームページ&ぶんきんニュースについて

ホームページ&ニュース WG 責任者・諏訪氏から、資料 No. 3-6 に基づき、ぶんきんニュースの発行予定、ホームページにおける「研究室の紹介コーナー」のβ版への移行、β版「研究室の紹介コーナー」について支部会員に確認依頼、および「企業の紹介コーナー」の新規開設の予定について、報告があった。また、諏訪氏から、国際交流助成報告書の提出が遅延している現状を踏まえ、近畿分析技術研究国際交流助成募集要項「助成の報告義務」欄に記載の投稿期日を 6 ヶ月から 1 ヶ月以内に変更する旨、説明があり、これを承認した。更に、諏訪氏から日本分析化学会近畿支部ニュースへの投稿規定

を明確にしたい旨、提案があり、これを全員一致で承認した。尚、投稿規定（案）は当該 WG にて作成することとした。また、国際交流助成報告書の未提出者に対しては、その指導教員に庶務幹事・辻氏が連絡することにより対応することとした。

#### 7) 第 5 回平成夏期セミナーについて

若手セミナー WG 責任者・永井氏から、資料 No. 3-7 に基づき、第 5 回分析化学会近畿支部平成夏期セミナーの開催要領ならびに堀智孝氏の特別講演、吉野公三氏、堀田弘樹氏、宇田亮子氏の依頼講演などを盛り込んだプログラムについて説明があった。尚、永井氏から、参加費を 5000 円に変更する旨、報告があり、これを全員一致で了承した。

#### (2) 2011 年度近畿支部予算案について

会計幹事・岡本氏から、資料 No. 3-8 に基づき、2011 年度予算について説明があり、これを全員一致で了承した。

#### 6. 2011 年度支部役員選考員候補者について

萩中支部長から、資料 No. 4 に基づき、2011 年度役員選考委員候補者 10 名を本部に推薦した旨、報告があり、これを満場一致で承認した。

#### 7. その他

萩中支部長から、第 31 回石橋雅義先生記念講演会、第 18 回化学安全講習会、および第 16 講「研究開発リーダー実務講座 2011」について近畿支部が共催もしくは協賛として開催することが報告された。

#### 8. 2010 年度近畿分析技術研究懇話会事業報告について

##### 1) 2010 年度近畿分析技術研究懇話会事業について

辻氏から、資料 No. 5-1 に基づき、2010 年度事業が無事に執り行われた旨、報告があった。

##### 2) 2010 年度近畿分析技術研究懇話会会計決算について

会計幹事・岡本氏から、貸借対照表ならびに収支決算書（資料 No. 5-2）に基づき、2010 年度の会計決算が報告された。

##### 3) 2010 年度近畿分析技術研究懇話会会計監査について

監事・紀本氏から、貸借対照表ならびに収支決算書について、預金通帳を確認の上、荒川氏、中口氏、井上氏、紀本氏、尾崎氏の 5 名により、会計監査が 3 月 10 日（木）に実施された旨、報告された。

#### 9. 2011 年度近畿分析技術研究懇話会事業計画・予算立案について

1) 近畿分析技術研究懇話会の事業計画について

前田<sup>初男</sup>氏から、資料 No. 3-1 に基づき、今年度も昨年度と同様に 2012 年 3 月に講演会、研究奨励賞表彰、国際交流助成を実施する旨、ならびに資料 No. 6-1 に基づき、近畿分析技術研究奨励賞募集要項「表彰人数」欄を修正した旨、報告があり、これを了承した。また、資料 No. 6-2 に基づき、近畿分析技術研究国際交流助成募集要項「助成の報告義務」欄における報告書の提出期限について、近畿支部への報告書およびぶんきんニュース用原稿の提出期限を帰国後 1 ヶ月以内に変更する旨、提案があり、これを承認した。尚、前田<sup>初男</sup>氏から、今年度 1 期目の国際交流助成への応募者が未だ無いことから、関係各位に応募を促してほしい旨、依頼があった。

2) 近畿分析技術研究懇話会の予算立案について

会計幹事・岡本氏から、資料 No. 6-3 に基づき、2011 年度予算について説明があり、これを全員一致で了承した。

以上